

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

静岡県教育委員会
教育広報紙

Eジャーナルしずおか

平成29年(2017年)
4月5日
水曜日
第186号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3134 FAX 054-221-3561 E-mail kyoul_selsaku@pref.shizuoka.lg.jp

保存版



平成29年度静岡県教育委員会 教育行政の基本方針と教育予算 のポイント

(◇重点取組 ・ 取組例)

静岡県教育委員会は、個人として自立し、人との関わり合いを大切にしながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「『有徳の人』の育成」を基本目標とする静岡県教育振興基本計画「『有徳の人』づくりアクションプラン」第2期計画に基づき、学校、家庭、地域等、社会総がかりでの施策展開に努めています。

本年度は、静岡県教育振興基本計画「『有徳の人』づくりアクションプラン」第2期計画の総仕上げに向けて、「縦の接続」と「横の連携」で育む「有徳の人」づくりを推進します。

1 生涯学習社会の形成

～一人一人の生涯にわたる学びを支える環境づくりの推進に向けて～

- ◇生涯学習社会の実現に向けた体制づくり
 - ・子どもから大人までの読書活動を推進します
- ◇社会教育関係施設の整備
 - ・県立中央図書館等の機能や資料の充実を図ります
- ◇学校教育施設の充実と開かれた学校づくり
 - ・県立学校の老朽化対策など教育環境を整備します
- ◇頼もしい教職員の養成
 - ・中堅教員の学校組織における役割認識を高め、資質を向上させる研修を実施します
- ◇自他の人権を大切にする態度や行動力の育成
 - ・人権教育のための教職員等の資質向上と指導方法等の研究及び普及を図ります



3 社会総がかりで取り組む人づくりの推進


～社会総がかりで子どもたちを育む環境づくりの推進に向けて～

- ◇学校と家庭・地域との連携・協働の充実
 - ・「地域とともにある学校づくり」に向け、「しずおか型コミュニティスクール」を推進します
 - ・地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部」の設置を推進します
- ◇家庭・地域と行政との連携・協働の充実
 - ・社会総がかりで放課後の学習支援を行う「しずおか寺子屋」を創出します
 - ・企業等と連携し、保護者への家庭教育支援を推進します

2 ライフステージの円滑な接続による人づくりの推進

～学びの場の充実と円滑な接続を目指した施策の推進に向けて～

- ◇徳のある人間性の育成
 - ・選挙管理委員会や地元自治体と連携した主権者教育を充実させます
- ◇健やかで、たくましい心身の育成
 - ・不登校・いじめ・非行等の問題行動の未然防止と対応のための支援を行います
- ◇「確かな学力」の育成
 - ・外国語教育やグローバル人材育成の取り組みを充実させます
- ◇魅力ある学校づくり
 - ・小学校3～4年生の学級人数の下限を撤廃するなど、静岡式35人学級編制の充実を図ります
- ◇特別支援教育の充実
 - ・就労促進専門員の配置を継続し、特別支援学校の生徒の職業自立に向けた支援を行います



4 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興

～文化財の保護・活用とスポーツに親しむ環境づくりの推進に向けて～


- ◇文化財の保存・活用と未来への継承
 - ・地域の大切な文化財の保護・継承のため、調査・公開を実施します
 - ・指定文化財の保存・修理や埋蔵文化財調査事業等を実施する市町等に助成を行います
- ◇ライフステージに応じたスポーツの推進と競技力の向上
 - ・2018年に本県を含めた東海ブロックで開催する全国高校総体の開催に向けた準備を行います
 - ・スポーツ人材バンクを管理運営し、地域人材を活用した部活動や社会教育活動の充実を図ります



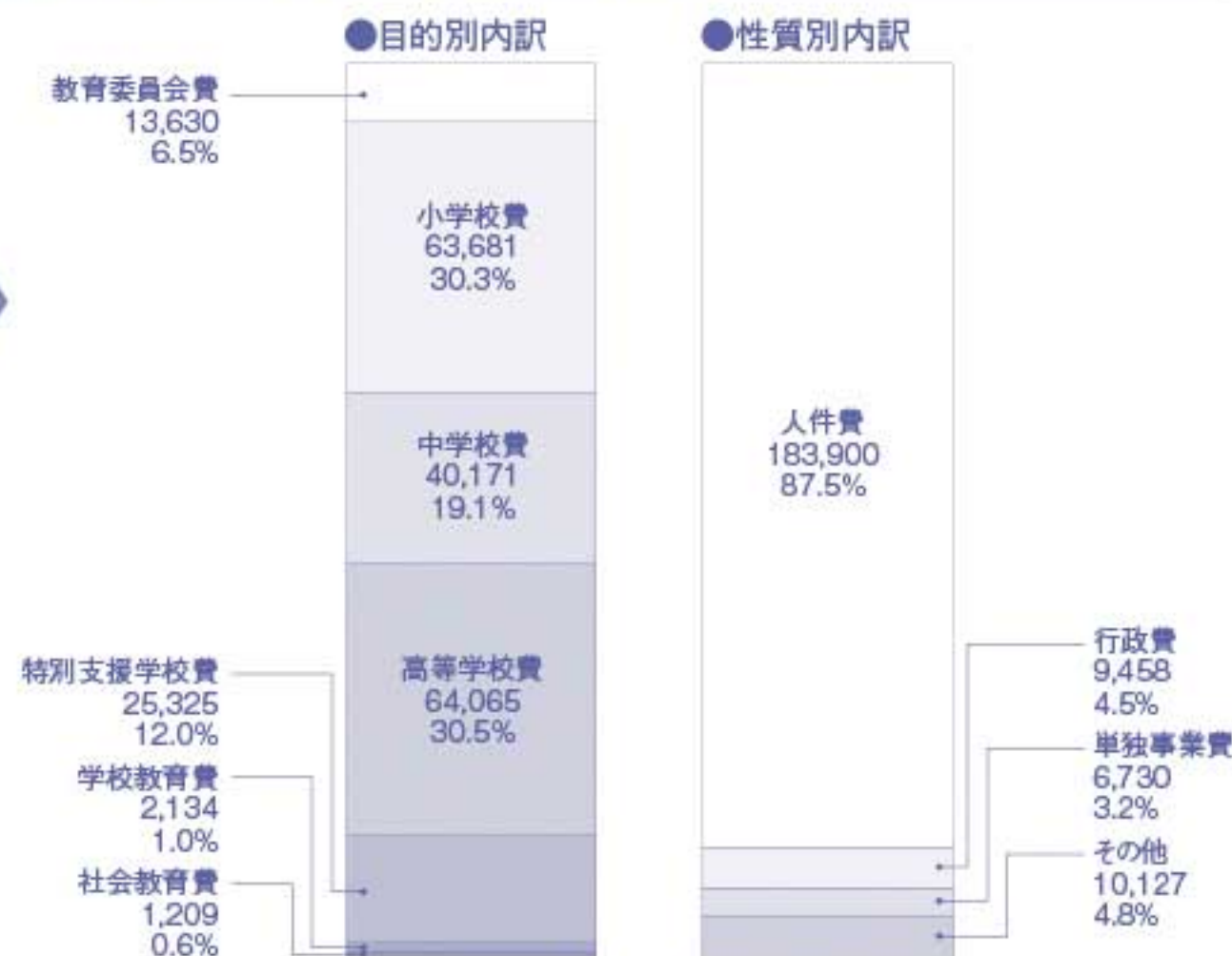
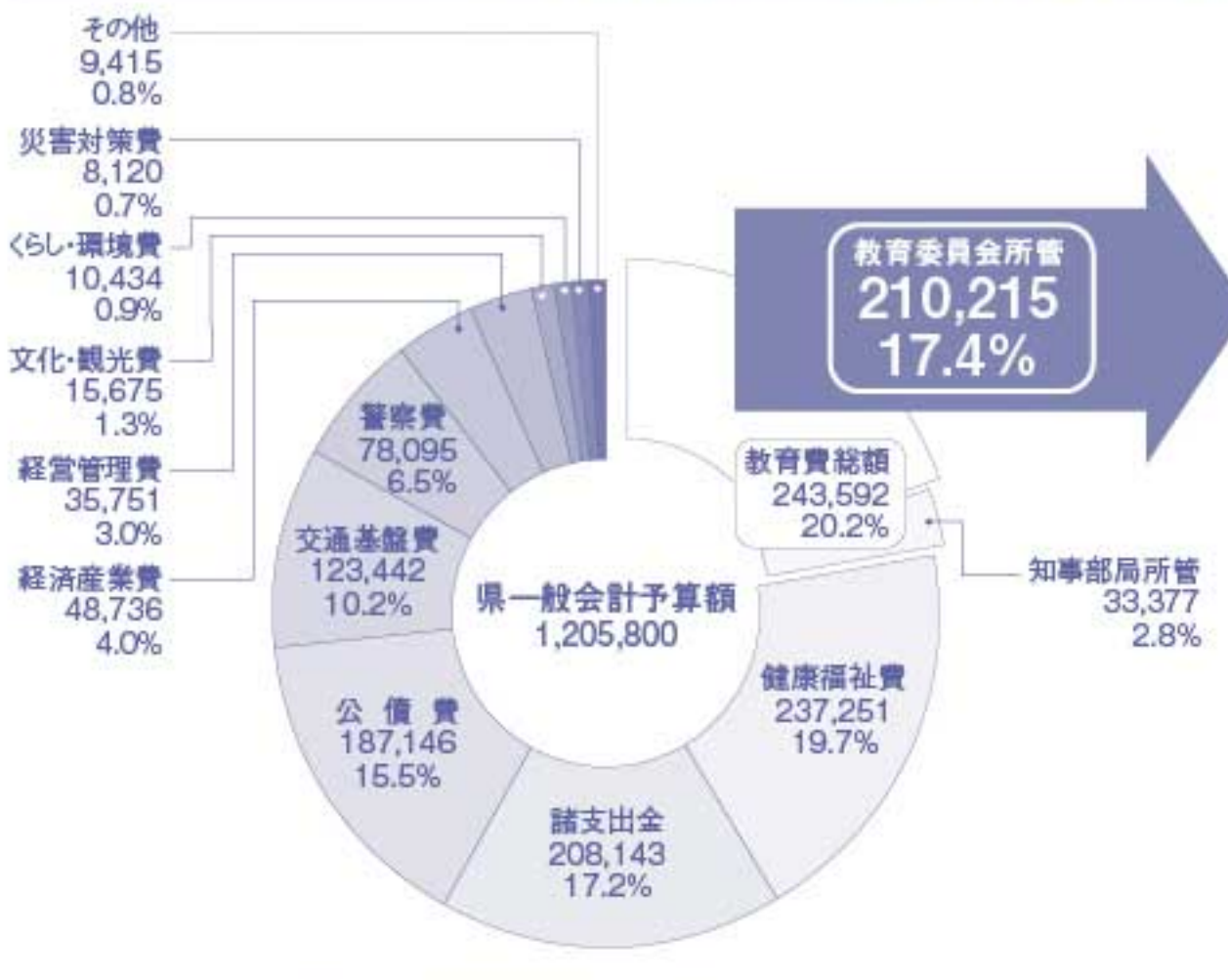
5 現代の重要課題に対応した教育の推進

～現代社会が抱える様々な課題に対応した教育の推進に向けて～

- ◇ICT環境の整備
 - ・ICT教育推進のため、校内LANやパソコン等の情報教育機器を整備します
- ◇情報教育の推進
 - ・青少年が安全・安心にインターネットを利用できる環境を整備するため「ケータイ・スマホルール」の普及啓発に取り組みます
- ◇地域と連携した防災教育の推進
 - ・各学校が作成する防災計画書を充実させます



県一般会計予算と教育予算の内訳 (平成29年度当初予算)【単位:百万円】



※ 表示単位未満の端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります。

※ 表示単位未満の端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります。

実践NOTE

楽しく学校生活を送るための児童会活動

裾野市立須山小学校 教諭 松井雄二郎



子どもたちに指示を出す筆者

「ろうそくに火をともし、誰もがその明かりを見る。でもろうそくは、支える台がなければ火をともしない」。私は、児童会役員になった子どもたちに、必ずこの話をします。児童会役員には、学校のリーダーとしての自覚を持ち、人間的に成長してほしいと思っています。

縦割り活動

各学年が1クラスの単学級である須山小学校では、1年生から6年生までが同じ班(縦割り班)の中で、協力してさまざまな活動を行う「縦割り活動」が盛んです。全校児童を10班に分け、どの班も6年生がリーダーシップを取ります。遠足や体育大会なども、縦割り班で活動します。

子どもたちが自分たちでいろいろな遊びを企画し、実践する「縦割り集会」では、1年生から6年生まで全ての子どもが



「縦割り集会」で笑顔を楽しむ子どもたち

富士山プロジェクト

学校生活の向上につながる活動として始めたのが「富士山プロジェクト」です。①朝活動(読書など)を始める時間を守る

②朝の会で元気なあいさつをする③授業で全員発表する④無駄話をせず清掃(黙働清掃)する⑤全員が係の仕事を行う、と



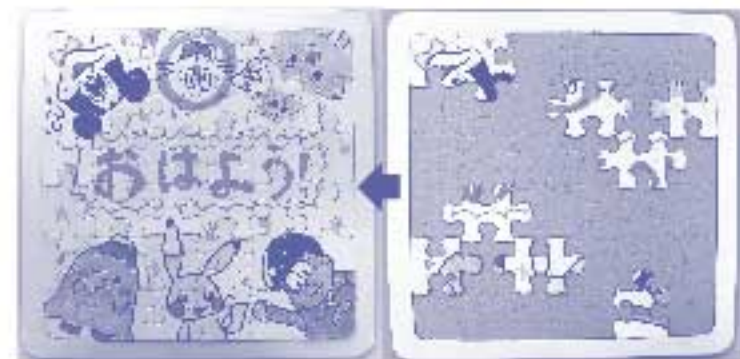
「富士山プロジェクト」の進捗状況を表す掲示の前に座る児童会役員

いう5点をポイント制にしました。これらを実践することにポイントを付与し、富士山の標高3776mにちなみ全校で3776ポイント獲得することを目指しました。学級委員が帰りの会で1日の達成状況を聞き取り、翌日に児童会役員が集計してポイントの進捗状況が分かるように掲示物を作成します。そして、3776ポイント到達後は、達成記念としてリクエスト給食やレクレーション集会を実施しました。

このプロジェクトは2年間で計3回行い、授業での発表や毎日の清掃などにおいて、確かな効果が見られました。ゲーム感覚で楽しみ、目で見えて進捗状況が分かるようにしたこと、一つのことを達成する喜びを感じられる活動につながったと思います。

子どもたちの心を引き付けるもの

活動に楽しさがなく、ただ「しよしよう」だけでは子どもたちは意欲的に取り組まれません。活動の柱となる手立てや大き

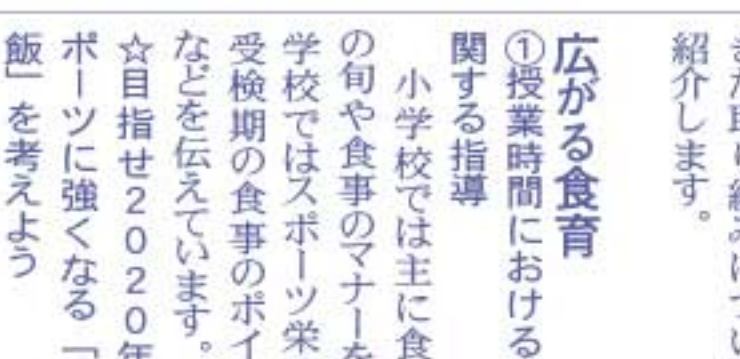


「あいさつパズル」イラストは児童会役員が描きました

なメッセージがなければ、子どもたちの心を前へと向かせられません。そこで、本校で課題となっていたあいさつに、この視点を取り入れました。

あいさつの取り組み

毎月、縦割り班ごとのあいさつ運動を実施しています。各班ごとに「笑顔で、目を見て」などの合い言葉を作り、校内のどこであいさつを行うかといったやり方も子どもたちが自分たちで考えます。運動への参加は、あくまでも各自の自由とする



「魔法のオープン」を使って子どもたちへ説明する筆者

一方、参加人数によってパズルのピースを埋めていく「あいさつパズル」を考案し、子どもたちの意欲がより高まるよう工夫しました。

実践NOTE

みんなに届け！ 食べ物。パワー

伊東市立南中学校 栄養教諭 小柳敦子



「魔法のオープン」を使って子どもたちへ説明する筆者

私は栄養教諭として、市内の小中学校や市立幼稚園で、地域と連携した食育に取り組んでいます。今回は、先生方や地域の方々と共に工夫を重ねながら、これまで実践してきた取り組みについてご紹介いたします。

広がる食育

①授業時間における食に関する指導
小学校では主に食べ物の旬や食事のマナーを、中学校ではスポーツ栄養や受検期の食事のポイントなどを伝えていきます。

☆目指せ2020年、スポーツに強くなる「勝ち飯」を考えよう
中学校の授業では、競技力向上のための食事を考えます。食事の基本は「主食・主菜・副菜・乳製品」ということを体験してもらいます。この温かさを作り出しているのが「エネルギーのもとになる食べ物」であることを、体

私は栄養教諭として、市内の小中学校や市立幼稚園で、地域と連携した食育に取り組んでいます。今回は、先生方や地域の方々と共に工夫を重ねながら、これまで実践してきた取り組みについてご紹介いたします。

つなぐる食育

市立幼稚園でも食育を進めています。また、漁協や農協で働く方々の生産者としての苦労や子どもたちへの思いを給食だよりに掲載しています。

伊東が大好きな子どもに
伊東といえば魚やみかんといったおいしい食べ物がたくさんあります。ふるさと伊東の良さを食事で学び、伊東が大好きな子どもを育てるために、地元の漁協や農協と連携し、学校給食でも地産地消を進めています。また、漁協や農協で働く方々の生産者としての苦労や子どもたちへの思いを給食だよりに掲載しています。

3月9日 小学校
今日の献立
きゅうり炒め、パン、じゃがいものサラダ(トマト・ブロッコリー・コーン・ソーセージ)、かいせうサラダ、いちご、ミルククローバー
今日のデザートはサボイテン・ブロッコリーです。
みんなさんよく知っているように、さばは伊東でたくさんとれる魚の代表です。
しかし、昔と比べると魚を食べる量は減っています。海産物の人はどうしたら伊東のおいしいさばをみんなが食べてくれるだろうか？と知識を出してさばのすり身を販売しました。
今日のようにブロッコリーにしたら、魚が苦手な人もおいしく食べられますね。

今日の給食に添える献立一言メッセージ
これからも、さまざまな視点から指導を工夫し、子どもたちの心に残り、日常に生きる食育を目指していきます。



「食べ物の国」の違いを探る子どもたち

「魔法のオープン」を使って子どもたちへ説明する筆者

「食べ物の国」へようこそ
畑、海、山などを描いたイラストを貼った「食べ物の国」の間違い探しをします。例えば、スイカを木の上に貼って、「食べ物の収穫する場所としておかしいところはないかな？」と問い掛け、子どもたちに間違いを探させます。食べ物がどこで獲れるのか、そして、体に触ってもらい、中身を当てるクイズを行います。クイズに正解した子どもたちは、食べ物の名前を知っていることに自信を持ちます。その後、「苦手なものでも食べられちゃう」「きゅうりしょくのみみつ」として、大人数で食べるとおいしいこと、調理員さんが愛情を込めて作っていることなどを伝えていきます。

「ライフプラン講習会」 定年退職後の生活費 1億円備えられますか？	
夫61歳 妻59歳	家計支出の例
夫婦2人の時代(夫61歳~83歳、妻59歳~81歳)	約28.7万円×12カ月×23年=約7,921万円
妻1人の時代(妻82歳~89歳)	約15.6万円×12カ月×8年=約1,497万円
	計 約9,418万円

※平均寿命を男性83歳、女性85歳とする(参考厚生労働省H27簡易生命表、総務省H27家計調査)

今や人生「80年」から「90年」の時代となりました。長生きの時代だからこそ「備える」ことが大切です。
県教育委員会では、教職員の退職後までを視野に入れた生涯生活の充実という視点に立って、在職中から生涯生活設計の支援や財産形成に関する情報提供を行っています。本年度も7月から8月にかけて、45歳、55歳、59歳の職員を対象にライフプラン講習会を開催する予定です。該当する職員の方々は、ぜひご参加ください。
問 福利課
054(221)3137

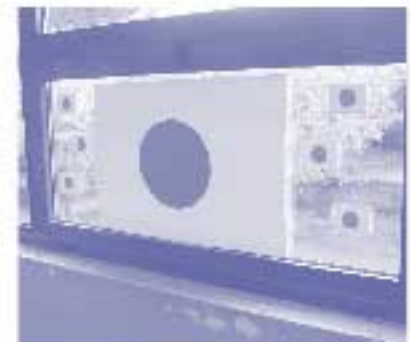
ふじのくにグローバル人材育成事業 〜教職員海外研修レポートvol.2〜

「学校と地域等の連携」 inイタリア 南伊豆町立南伊豆東中学校 教諭 指出衛



筆者

平成28年10月17日から26日までの10日間、イタリアの学校を訪問しました。



【スキャンリッジ市内の小学校】校舎内にたくさんの「日の丸」を貼って歓迎してくれました



【ローマ市内の小学校のホームページ】授業の様子と明日の予定等を家庭に伝えるために情報機器を活用していました

保護者が図書館や花壇づくりなどのボランティアに加え、自らの知識や技能、語学力を生かした学習支援員としても活躍していました。また、校長と教員・保護者の各代表による学校運営会議が行われていたり、市が資金面で厚く学校経営を支援したりするなど、予想以上に地域・家庭と学校が連携して子どもを育む取り組みが行われていました。外国籍児童の対応、学向上、情報機器の活用、国際理解教育の推進等、我が国でも教育課題となっていることに関して、ローマの小学校の校長先生が「イタリアの教育ではピンチをチャンスに変えるスピリットを重視する」と語っていたのが印象に残りました。

学校と地域等の連携について、先進的な取り組みを進めている国で間近に学び、研修成果を還元することで、郷土の賀茂地区、さらに静岡県、教育に貢献したいと考え、「学校と地域等の連携」を研修課題に設定しました。訪問先には日本と関わりのあるミラノ日本人学校、スキャンリッジ市・フイレンツェ市内の小中学校、ローマ市内の小学校を選びました。

訪問先では授業参観や教職員との交流などを通じて、地域・家庭等との連携を進める組織、その目的と効果、子どもの力を伸ばす連携のあり方等について研修を深めました。

今回の研修では、静岡県の教育が人的・物的資源の面で恵まれていることも再確認できました。周囲の方々の支えでこ

平成29年度 グローバル人材育成事業 参加者募集中!!

県教育委員会では、県民の皆さまや民間企業、関係団体の皆さまの協力のもと平成28年4月に「ふじのくにグローバル人材育成基金」を創設し、県内高校生の海外留学や教職員の海外研修などを支援しています。平成29年度もこの基金を活用して、以下の取り組みを進めていきます。高校生・教職員の皆さんの応募をお待ちしています!!

高校生への啓発や声かけをお願いします!

- ・長期留学、短期留学
 - ・県内大学と連携した留学(県教委主催)
- 募集数:70人程度 募集期間:5月9日まで
高校生が意欲を持ちながら、経済的な理由で留学を諦めることがないよう、自ら進んで参加する留学の経費を支援します。
- 海外インターンシップ**
募集数:30人程度(募集期間は決定次第各高校に通知します)
実学を学ぶ高校生を対象に、県内企業の海外事業所等における就労体験を実施します。
- ものづくり世界大会等への参加**
募集数:20人程度 募集期間:随時
ものづくり等の世界大会に参加する高校生を支援します。

海外の学校等の取り組みを学んでみませんか?

- 教職員の海外研修**
募集数:10人程度
募集期間:5月26日まで
自己の指導力や専門性を向上させるため、個人で自主的に企画する海外研修について旅費を支援します。
- 「グローバルハイスクール」研究**
募集数:新規1校
募集期間:5月9日まで
特色のある先進的なグローバル教育を展開する高校を支援します。

詳しくは、教育政策課、高校教育課にお問い合わせください。
【教職員対象】教育政策課 ☎054(221)3674 【高校生対象等】高校教育課 ☎054(221)3147

大人気!「ミュージアムキャラバン」募集開始!!

ミュージアムキャラバンとは、ふじのくに地球環境史ミュージアムにある標本を、県内の小中学校等に無料で展示する移動展示のことです。昨年度は申し込みが多かったことから、抽選で実施校を決めさせていただきました。今年度も20校程度で実施します。ミュージアムキャラバンでは、「昆虫」「化石」「魚」の3つのテーマの中からご希望のものを1つ選択していただきます。学校から展示スペースをご提供いただくだけで、ミュージアム職員が設置撤去を全て行いますので、先生方にご負担をお掛けすることはありません。学校のスペースが、あっと驚く非日常空間に生まれ変わります。3月下旬に申込用紙を各校に配布させていただきました。4月14日まで申し込みを受け付けています。別途申込用紙をご希望の場合は、ミュージアムキャラバン担当までお問い合わせください。多くの学校からの応募をお待ちしております。



問 ふじのくに地球環境史ミュージアム ☎054(260)7111

国立カイロ博物館から屈指の至宝が静岡にやってくる!! 「黄金のファラオと大ピラミッド展」県立美術館で開催!!

世界ナンバー1、収蔵数18万点のエジプトコレクションを誇る国立カイロ博物館から、よりすぐりの100点余りの至宝が県立美術館にやってきます。ツタンカーメン王の黄金のマスクと並ぶ3大黄金マスクの一つ「アメンエムオベト王の黄金のマスク」は、21年ぶりの来日です。また、ミイラを納めていた棺の中でも、保存状態が良く色鮮やかで美しい「彩色木棺」の本体、ふた、ミイラカバーの3点が並んだ展示は迫力満点です。早稲田大学名誉教授の吉村作治氏が監修したこの企画展は、ピラミッドとそれを建てた偉大なファラオたちの壮大なドラマに迫り、古代エジプト文明の真髄を堪能できます。



アメンエムオベト王の黄金のマスク

- 会 期 平成29年4月9日(日)から6月25日(日)まで
 - 休 館 日 毎週月曜日(ただし、4月10日(月)、5月1日(月)は開館)
 - 開館時間 午前10時～午後5時30分(展示室への入室は午後5時まで)
 - 観 覧 料 一般1400円、高校生・大学生・70歳以上700円、中学生以下無料
- 問 県立美術館総務課 ☎054(263)5755

私の育児休業生活 「私、育休取ります!」

袋井市立袋井中学校 主幹教諭 田中慎

筆者(中央)

「校長先生、異動早々申し訳ありません。1年後に、私は答えました。「最高に育児休業を取らせていただきます!」「いえ、丸々1年でいいです。」

その1年後、私の育児休業が始まりました。第4子の次女が、2歳になる少し前のことでした。当時、長女は小学4年生、長男は小学2年生、次男は幼稚園の年長でした。

「育休どうだった?」「自分には無理」「育休取るなんてすごいね」多くの同僚や友人に言われた言葉です。しかし復帰後、「育休どうだった?」

「育休どうだった?」作った後は、子どもたちの反応が楽しみです。我慢できず「どう?おいしい?」と自分から聞いてしまつたこともしばしばでした。

「育休どうだった?」退屈することなく、毎日楽しく送り迎えをしました。道行く車のおかげで、次男は、卒園の頃には2桁足す2桁の計算ができるようになっていました。

「育休どうだった?」幼稚園への送り迎えは遊びの延長でした。「あの電柱まで10歩以内で行けるかな」「側溝のふた、何枚飛び越えられるかな」「あの車のナンバーの数、全部足したらいくつ?」

「育休どうだった?」幼稚園への送り迎えは苦手でした。子どものしつけや勉強を見ること、いつもテキトーでした。「もう1回育休があってもいいな」といつい言ってしまったことがあります。妻ははつきり言いました。「今度は産まれたらすぐ取ってね。2歳だと歩くし、しゃべるし、離乳食もない!」

「育休どうだった?」育休期間の1年を通して妻の偉大さも再認識しました。

「育休どうだった?」人は何かをしたら評価が欲しいのだ、その時改めて実感しました。同時に、妻の料理にあまり言葉を返してこなかったことを反省しました。

「育休どうだった?」一方、妻と同じようにできないこともたくさんあり、今だに裁縫はまったくできません。季節に応じた家族全員の衣替えも苦手でした。子どものしつけや勉強を見ること、いつもテキトーでした。「もう1回育休があってもいいな」といつい言ってしまったことがあります。妻ははつきり言いました。「今度は産まれたらすぐ取ってね。2歳だと歩くし、しゃべるし、離乳食もない!」

「育休どうだった?」育休期間の1年を通して妻の偉大さも再認識しました。

総合教育センター
まなびのAngle
あらゆる場面で
行う個性に
合わせた
キャリア教育

【ポイント①】
個々の発達を踏まえて働き掛ける

児童生徒は、学校を卒業すると、自ら判断し、自らの責任で、自分の人生を歩んでいかなければなりません。そのため近年では、「将来の就業を意識したキャリア教育」が児童生徒を対象に実施されるようになりました。

自立して生きていくための準備がどの程度できているかは、児童生徒一人一人ですべて異なります。将来の明確な目標を持つて学校生活を送っている児童生徒もいれば、自分のやりたいことを見いだせず自信が持てないままという児童生徒もいます。集団全体に働き掛けるキャリア教育だけでは、個々に応じた指導が不十分であることを認識しなければなりません。個々の発達を踏まえた働き掛けを実践していく必要があります。

【ポイント②】

キャリア教育の推進は日々の学校生活のあらゆる場面で

児童生徒が将来、社会の中で自分の役割を果たし、自分らしい生き方を実現するための力を身に

付けさせることこそがキャリア教育の目的です。体験活動などの単発的な指導のみではこの目的を達成することは困難です。HR活動、授業、学校行事、部活動など、あらゆる場面でキャリア教育を意図的に結び付けていく必要があります。

【ポイント③】

「語る」「語らせる」「語り合わせる」

日常的に児童生徒の近くでその成長を見守っている先生が「語る」ことは、児童生徒が自らの生き方を考える上で重要ですが、また、児童生徒に「語らせる」「語り合わせる」ことは、児童生徒が自分の思いや考えに気付くきっかけになります。児童生徒同士に「語り合わせる」ことは、他者の思いや考え方を知るとともに、自分自身の思いや考え方を明確にしたり、整理・再構築したりすることにつながります。

あらゆる場面で児童生徒に「語る」「語らせる」「語り合わせる」ことを意識してみよう。そうすることで児童生徒の「気付き」を促し、主体的に考えさせ、行動や意識を変容させていくことになるでしょう。

個々の発達を踏まえた働き掛けとして「語る」「語らせる」「語り合わせる」ことを実践してみたいかでしょうか。【総合支援部高等学校支援課】

第1回観音山オープンデー開催

事前申込不要!
気軽に参加できる無料イベントです。今回は新緑の山頂方面を活動エリアにして自然を満喫していただきます。幼児から大人の方まで、どなたでも登山を楽しむことができます。また、登山道の要所には所員が立ち、道案内をしますので安心して登ることが出来ます。みなさんの参加をお待ちしています!



■日時 5月7日(日) 受付9時~11時
■対象 家族・友だち
■参加費 無料(昼食は各自持参)
申・問 観音山少年自然の家 ☎053(545)0111
〒431-2201 浜松市北区引佐町東久留女木字観音山

未来を担う子どもたちに大きな夢を
~平成29年度「子どもゆめ基金」の
2次募集が5月から始まります~

内閣府が実施する「子どもゆめ基金」では、子どもの体験活動・読書活動等への助成を行っています。

- 【助成対象】
①子どもの体験活動
②子どもの読書活動
③子ども向け教材開発・普及活動

【助成対象団体】
社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークル等

【募集期間】
郵 送:平成29年5月1日(月)から6月6日(火)まで
電子申請:平成29年5月1日(月)から6月20日(火)まで
※助成金の標準額は市区町村規模の活動で50万円です。詳細については、「子どもゆめ基金」ホームページ(<http://yumekikin.niye.go.jp/>)をご覧ください。

◇静岡県では、子どもゆめ基金の相談窓口を設置しています。申請をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

問 社会教育課 ☎054(221)3312

通学合宿

つらがくがっしゅく

通学合宿事業(防災体験合宿)受付中!!

子どもが普段の生活から離れ、共同生活しながら登下校をする「通学合宿」。昨年度は県内152カ所で開催され、多くの児童生徒が参加しました。自治会などの地域の団体も関わる事で「地域の子どもは地域で育てる」意識が高まりました。

大好評!防災体験合宿!!

昨年度より通学合宿のメニューに加えられた「防災体験合宿」は防災体験プログラムを2つ以上行えば、土日・祝日、長期休業中の実施でも、従来の通学合宿のように、補助の対象となります。

実施団体からは「子どもが交流を深めるだけでなく、防災について学ぶ良い機会となった」との感想もいただいています。

実施団体募集中!!

実施に当たっては、経費の一部を県が補助します。「通学合宿」の開催を、ぜひご検討ください。

問 社会教育課 ☎054(221)3123
HP 静岡県 通学合宿 で検索

「しずおかスポーツ人材バンク」
ホームページ公開!

中学校・高等学校の運動部活動で、外部指導者を探している学校は、ぜひアクセスしてみてください。
HP <http://ssj-bank.com>
問 静岡県体育協会 ☎054(265)6464



EDITOR

静岡県庁内で、またまた素敵なものを見つけた!これは、島田工業高校の生徒がデザインし、富士特別支援学校富士宮分校と藤枝特別支援学校焼津分校の生徒が組み立てた配架台(物置台)です。
県庁東館2階県民サービスセンターほか10カ所に設置していますので、来庁の際はぜひご覧ください。



静岡県産の森林認証材を使って製作しました。

今秋、第8回静岡国際オペラコンクール開催
世界中から集まったトップクラスの若手歌手が栄冠を目指して歌声を披露する3年に1回の大舞台。コンクールの緊迫感の中、真剣に歌う歌手たちの姿を見ることは貴重な音楽体験です。今年度は、中学校・高等学校を対象とした鑑賞事業を実施しますので、授業や部活動での活用をぜひご検討ください。

■会場 アクトシティ浜松
■対象 中学生・高校生鑑賞事業(概要)
対象 県内の中学校、高等学校(私立を含む)
日程 第1次予選及び第2次予選
料金 無料(生徒及び引率教員交通 原則公共交通機関を利用。遠方の学校には事務局が貸切バス(台数限定)を手配
※詳細は募集要項(平成29年4月中旬公表予定)を参照ください。
問 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局 ☎430-8533
浜松市中区中央2-1-1(静岡文化芸術大学内)
☎053(457)6446
☎053(457)6447
Eメール Opera@stuc.ac.jp

小型船舶免許 国家試験免除

船舶免許取得者日本一(民間会社)のマリンライセンスロイヤルが全面的にバックアップします!

浜名湖会場で毎月第3土・日で開催!
たったの2日間!! 4月~6月の3ヶ月間
安心の実技指導マンツーマン

通常価格 ¥127,000
→ ¥110,000

国土交通省登録小型船舶教習所 国家試験免除
ROYAL CORPORATION マリンライセンスロイヤル
問合せ先:愛知県名古屋市中村区名駅5丁目21-8 船入りビル1F
TEL:052-563-1929/浅倉まで